

安全・安心な市民生活を応援 八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



18歳から大人に！
クレジットカードの
使い方を考えよう！

クレジットカードはキャッシュレスで決済が可能なツールのひとつです。便利である一方で、支払方法を確認せず
に使用すると想定外の手数料を請求されることがや、利用明細を確認しないと支払残高が高額になっていくことに気が付かないことがあります。現金がなくても買い物ができるのは、消費者が約束手通し支払ってくれることを「信用」してクレジットカード会社が代金を立て替えているからです。支払いを延滞すると個人情報情報機関に記録が残る、将来不利益を被る恐れがあります。

★相談事例1
限度額いっぱい買い物をしたら、支払えなくなった。

★相談事例2
リボ払いを選択したら、支払残高が高額になっていった。

★相談事例3
もうけ話の契約で事業者からクレジットカードを作るよう指示された。

「トラブル防止ポイント」
令和4年4月より、18歳から保護者の承諾がなくてもクレジットカードを申し込めるようになった。口座や手元にお金がなくても買い物ができるという意味では借金をしていることと同じです。トラブルに遭わないためにも、クレジットカードの仕組みや支払方法をきちんと理解したうえで、適切な管理の下で利用しましょう。

延滞に注意！利用の際には、支払計画を立てて利用しよう。期限までに支払いができなくなると延滞となり、個人情報情報機関に延滞情報が登録されます。延滞を放置したり、繰り返すと、新規にクレジットカードを作るができなくなる恐れがあります。クレジットカードを利用する際は計画的に利用しましょう。

手数料が発生する分割払い、リボ払いに注意！
「分割払い」「リボ払い」を選択した場合には、所定の手数料がかかります。クレジットカードの中には、リボ払い専用のものや、最初から支払方法がリボ払いに設定されているものもあります。定額で、クレジットカード申込時などには十分に確認し、意図しない支払方法とならないよう注意してください。

カードの管理は適切に。
利用明細は必ず確認！
暗証番号は他人に推測されない番号に設定し、カードを他人に貸与しないなど適切に

管理しましょう。不正利用の被害にすぐ気づくためにも、カードの利用明細は定期的に必ず確認する習慣をつけましょう。万が一、身に覚えのない請求があった際には、速やかにカード発行会社に連絡しましょう。

悪質事業者などから「クレジットカードで支払えばよい」と
そのかされても応じないで！
実態のわからない情報商材や副業などのもうけ話のトラブルが増えています。「お金がない」と断っても悪質事業者や知人から「クレジットカードを作ればよい」「稼げないからクレジットカードを作らせよう」という事業者は信用しないでください。

消費生活センターからのお願い
消費生活センターへのご相談は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、まずは電話でのご相談をお願いします。

消費生活センター
☎ 443・9299
月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前9時～正午・午後1時～4時
☎ 443・1405
商工観光課

まちのわだい

バスの乗り方・交通バリアフリー教室を開催しました

八街市地域公共交通協議会では、千葉運輸支局との共催により令和4年11月4日(金)に「バスの乗り方・交通バリアフリー教室」を実住小学校4年生の児童を対象に開催しました。「バスの乗り方教室」では、普段バスに乗る機会の少ない子どもたちに、ノンステップバスを利用してバスの乗降の仕方や利用する際のマナーを学び、「交通バリアフリー教室」では車いす体験を行いました。



「第61回秋の市民ハイキング」に行ってきました



令和4年11月27日(日)に、第61回秋の市民ハイキングで成田山新勝寺・成田山公園をめぐってきました。成田市の栗山公園を出発し、成田山に到着後は、ボランティアガイドの方に新勝寺の大本堂や釈迦堂などのお話を聞き、紅葉を楽しみながら成田山公園を散策しました。

第45回八街市産業まつりを開催しました



令和4年11月27日(日)、八街中学校で「第45回八街市産業まつり」を開催しました。3年ぶりの開催となりましたが、天候にも恵まれ、さわやかな秋空のもと約18,000人が来場し、自衛隊によるラップ隊などのステージイベントやたくさんの模擬店などがあり、賑わいを見せていました。また、令和4年11月26日(土)に行われた農作物共進会には、203点の出品があり、千葉県知事賞や八街市長賞などが選ばれました。

八街中学校生徒と八街市国際交流協会がインドネシアに義援金を贈りました

八街中学校では、八街市国際交流協会を介し、インドネシア共和国チアンジュール県の中学校とオンラインで交流し親交を深めてきました。令和4年11月21日(月)、インドネシアジャワ島で地震が発生し同県が被災したことから、第45回八街市産業まつりの会場内で、八街中学校の生徒・教職員や国際交流協会、社会福祉協議会で募金活動を行いました。義援金は、チアンジュール国際交流協会を通じて、被災地へ届けられ、復興のために活用されます。今後も、八街市社会福祉協議会前に募金箱を設置しますので、ご協力をお願いします。

